

第18回 法政大学キャリアデザイン学部 特別シンポジウム

# インターンの活かし方

— 大学と企業が、今、できること

2017年  
10月13日(金)

開場:15時 開演:15時20分

場所:法政大学 スカイホール  
(ボアソナードタワー26階)

文部科学省がインターンシップの現状を把握するために実施した平成8年の調査では、インターン実施校は104校(17.7%)であった。それから20年を経て、インターンシップは730校(93.4%)の大学で実施され、インターンを単位認定している大学は581校(74.3%)へと増えてきた(文部科学省、平成27年度調査)。

インターンがあたりまえになった今だからこそ、①大学はどこまでインターンに関わるべきなのか、インターンにはいかなる教育効果があるのか、②企業はどのような内容・期間のインターンを設計し、実施するのが望ましいのか、といった問いに真正面から向き合ってみる必要があるだろう。

本シンポジウムでは、インターンの<中身>に焦点をあて、大学と企業、それぞれの立場から「インターンの活かし方」について議論していく。

はじめに 15:20-15:30

総合司会 堤信子(本学部兼任講師・フリーアナウンサー)

学部長挨拶 武石恵美子(本学部学部長)

第一部 15:30-16:30

## インターンの現状

中原淳(東京大学准教授)

曾山哲人(サイバーエージェント  
取締役・人事統括)

酒井理(本学部教授)

第二部 16:40-17:50

## インターンの活かし方

対談セッション:中原×曾山×酒井

モデレーター:田中研之輔(本学部准教授)

おわりに 閉会の言葉

お申込み:専用フォームよりお申込みください。

・PC/スマートフォン用:<https://www.event-u.jp/fm/10835>

・フィーチャーフォン用:<https://www.event-u.jp/fm/m10835>

